



心ゆたかな たくましい子

学校便り 7月号
平成30年7月9日
御前崎市立浜岡東小

学校教育目標『心ゆたかな たくましい子』 重点目標『気づき 認め合おう』

校長 岡本 敦子

学校を支える力が光り輝いた6月

運動会が大成功の内に終わり、子どもたちの意欲や自信を継続させようと取り組んだ6月が終わりました。振り返ると学校を支える子どもたちの光り輝く姿を多く目にすることができました。

6月19日(火)、5、6年生によるプール掃除。プールの底には砂や泥がたまり、プールの壁にはコケが生え、側溝は枯れ葉で溢れていました。わずか2時間でみるみるうちにプールは隅々まできれいになり、まるで命が吹き込まれていくように思われました。子どもたちにとって、触りたくない場所もあったと思いますが、嫌な顔をせず取り組む姿に、東小の子どもたちの「人としての素晴らしさ」を感じたひとときでした。東小の「学校を支える力」は、7月も更に磨きがかかることでしょう。



<プール掃除は任せとけ！>

「ルールを守る、あいさつ、人に優しくすること」当たり前のことができること

7月4日、鳴門教育大学大学院の久我教授が来校され、授業参観を通して御指導いただきました。「子どもたちが伸びやかで温かい」「話をしっかり聴いており、安心して発表している」「先生方の語りが柔らかい」「学校が安心できる場である」「先生方と子どもたちとの信頼関係ができていいる」等の言葉をいただきました。人なつっこくて、素直な東小の子どもたちは、たくさんほめて、いっぱい話を聞いて、丁寧に育てると素晴らしい力を発揮出来ると、太鼓判を押していただきました。

最後に『「ルールを守れる、あいさつができる、人に優しくできる』といった当たり前のことを普通にできることが、子どもたちの将来を幸せに満ちたものにし、学力向上にもつながる』と話されました。これまで通り、当たり前のことを認め、定着させていきたいと考えています。

子どもたちへのサポート、ありがとうございます

新潟や藤枝での事件、大阪の地震での被害等、小学生が巻き込まれる事件や事故、6月21日には本校の学区でも不審者情報があり、東小学区も対岸の火事と言っていない状況です。

不審者情報が入った日、佐倉地区の勉強会の場で、翌22日には、比木地区の定例会の場で子どもたちの安全確保について呼びかけていただきました。本当にありがとうございました。

朝の散歩のついでに、犬の散歩の時間を合わせて等、見守ってくださる人数が軒並み増えていることを感じます。保護者の皆様も地域の方のこのような動きを目にしたら、感謝のひと声をお願いします。浜岡東小の子どもたちが、健やかに、一人一人の夢が実現出来るように、今後も学校、保護者、地域みんなでスクラムを組んで見守っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

なお、学校では、夏休み前に不審者侵入を想定した訓練を計画しております。また、場合によっては集団下校や引渡しを行うこともあり、メール等で連絡しますので、御承知置きください。

地震対応については、早速、学校内のブロック塀等の危険箇所、通学路のブロック塀の調査をし、市教委へ報告をしました。地域での危険箇所がありましたら、学校にもお知らせください。